



## 地盤事業を中心に事業展開するサムシング・グループ 新工法の性能証明を取得・販売開始

## 従来の工法から革新的なメリットを実現

当社グループの中核である地盤関連事業を営む株式会社サムシングが、小規模建築物向け地盤補強 体の新工法(スクリューフリクションパイル工法という。)を平成30年7月より販売開始しておりま す。((財)日本建築総合試験所 建築技術性能証明取得(GBRC性能証明 18-05号))

本工法は、セメントミルクを用いて直径約 20cm の補強体を地中に築造する杭状地盤補強工法です。

補強体側面に螺旋状の節を有することにより、節のない補強体に比べ、大きな周面抵抗力を確保する ことができます。そのため、補強体の軸径を細くしつつ、支持力を確保することが可能となりました。 また、従来の杭状地盤補強工法のうち、土とセメントを混合する柱状改良工法では、残土処理や安 定した品質確保が困難であることが問題となっていました。

本工法は、削孔径が確保されたケーシング内にセメントミルクを打設するため、土が混入しない安 定した品質の補強体築造が可能となります。さらに、先端蓋を取り付けたケーシングを回転貫入する ので、ほぼ無排土で施工が可能となり、<u>**残土処分にかかる費用も低減されます**</u>。

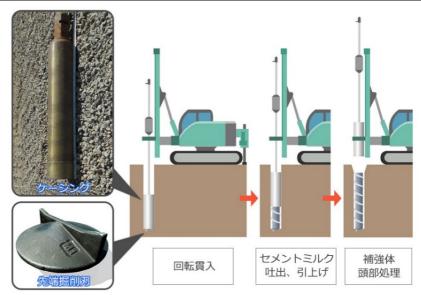


出来形

## <新工法「スクリューフリクションパイル工法」の特徴>

安全面	攪拌翼を使用しないため、巻込リスク等が低減
品質面(支持力)	径が小さくても柱状改良工法と同等の支持力が得られる
品質面(補強体)	土と混ぜないため、安定した品質の地盤補強体が築造できる
コスト面	ほぼ無排土での施工が可能





株式会社サムシング スクリューフリクションパイル工法 詳細ページ

https://www.s-thing.co.jp/jiban kairyo/sfp.html

【本プレスリリースに関する問い合わせ】

サムシングホールディングス株式会社 <u>URL: http://www.sthd.co.jp/ir.html</u> IR担当: 花岡・山本 〒135-0042 東京都江東区木場 1-5-25 深川ギャザリアタワーS棟 4 階